

いのちの言の葉2022

富山県教育委員会 令和4年度いのちの教育総合支援事業

「かけがえのない いのち（元教員）」

氷見市立窪小学校（令和4年7月実施）

- ・いのちの源は「宇宙にある」－小惑星探査機「はやぶさ」のエピソードから－
- ・植物の根はとても長い－ムギの根の生長の様子から－
- ・人間の体はすごい－40兆もの細胞から体内で生きている様子から－
- ・「いのちとは」－おかげさまのいのち・限りあるいのち・不思議ないのち－

わたしは、あらためていのちの大切さを学びました。学校で食べる給食でも、作ってくれた人や動物に感謝の気持ちをこめて「いただきます」と言おうと思いました。

生きていくために、たくさんの動物のいのちをもらっているのです。これからもっと自分のいのちを大切にしていきたいと思いました。



たくさんの生き物たちへ
わたしたちのためにいのちをくれてありがとうございます。いつもは、ふつうに「いただきます」を言っていたけど、これからは感謝をこめて「いただきます」を言いたいと思いました。

わたしは好ききらいが多いから苦手をこくふくして、食べられるようになりたいと思いました。

いのちは1つ、たった1つしかないから、これからもっと大切にしていきたいと思います。

自分自身のいのち、友達のいのち、家族やじいちゃん、ばあちゃんのいのち、みんな1つしかありません。これからも大切にしていきたいです。

ママへ

わたしを産んでくれてありがとうございます。いつもわたしのことを思って仕事をしたり、ごはんを作ったりしていると思ったらすごうれしいです。

わたしに大切にかけがえのないいのちをくれて、本当にありがとうございます。これからよろしく願います。

